

## 令和2年度 第6回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和2年11月24日(火) 17:30~18:00

【場 所】 厚田総合センター2階ホール

【出席者】 14人(15人中)

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	築田 敏彦	○	委員	加藤 亞弓	○	委員	角野 亮太	○
副会長	渡邊 教円	○	委員	鎌田 憲一	○	委員	平賀 敏和	○
委員	相原 雄太		委員	小山 玲子	○	委員	丸山 真嗣典	○
委員	東 幸子	○	委員	今 光江	○	委員	森田 瞳	○
委員	大内 さつき	○	委員	笹谷 清一	○	委員	八木沼 英晃	○

※会長・副会長を除き、あいうえお順

企 画 経 済 部 ~中西次長

厚 田 支 所 ~東支所長

地域おこし協力隊 ~飯塚隊員・秋葉隊員

事務局(地域振興課) ~高田課長・永塚主幹・佐藤主査・寺尾主査

【傍聴者】 1名

- 【次 第】
1. 開会
  2. 会長挨拶
  3. 情報交換(リラックスタイム)
  4. 協議事項
    - ・厚田区地域おこし協力隊の募集要項について
  5. 報告事項
    - ・市からの情報提供
    - ・厚田区地域おこし協力隊の活動報告等について
  6. その他
  7. 閉会

## 1. 開会

### 【(厚) 地域振興課 高田課長】

開会の前に、本日、相原委員が欠席、また市職員で、相原課長、江崎隊員、吉川隊員が欠席なので報告する。それでは、只今から第6回厚田区地域協議会を開催する。初めに築田会長から挨拶を申し上げる。

## 2. 会長挨拶

### 【築田会長】

こんばんは。いよいよ厚田本来の寒さになって来た。こちらの会場にも暖房があるが小さすぎて効かない状況。換気のために出入口を開けているので、ドア近くの席の方は風邪を引かないように注意願いたい。

今日は地域協議会が終了後、集落支援員制度検討委員会の笹谷委員長から地域協議会と意見交換会を行いという提案があったので、協議会を早めに終了したいと考えているのでよろしく願います。それでは早速始めたい。

## 3. 情報交換(リラックスタイム)

- ・ハタハタの状況について～今月の1週目からハタハタ漁が始まった。1回目は良かったが、以後は獲れていない。全体の水揚げは現在800kgで飯寿司用は確保されていると思う。漁期は12月10日までなので今後に期待。(今委員)
- ・イルミネーションの点灯～今年も厚田中央クリニックの前に点灯されたのでご覧いただきたい。(築田会長)
- ・厚田学園の状況について～9年生の修学旅行は例年東京だったが函館方面に。函館公園の見学など生徒の創意工夫で良いプログラムになった。8年生宿泊学習は札幌で、生徒たちが厚田のPRビデオを制作しノースウェーブや北大の専門家に見てもらった。指摘を受けたことを今後改良し次年度発信する予定。コロナ禍でやれることは限られるが子どもたちは精一杯活動している。(丸山委員)
- ・CSの状況について～先月津波を想定した防災訓練を地域の方とともに出来た。また職業の専門家に聞くソクラテスマーケティングは子どもたちが大変前向きに話を聞いており、3年間このような機会が得られるのは子どもたちにとって大きい。(丸山委員)

## 4. 協議事項

### 厚田区地域おこし協力隊の募集要項について

#### 【築田会長】

厚田区地域おこし協力隊の募集要項について、検討委員会の渡邊委員長から願います。

#### 【渡邊副会長(厚田区地域おこし協力隊活用検討委員会 委員長)】

※資料① 厚田区地域おこし協力隊の募集要項(案)抜粋により説明

厚田区地域おこし協力隊活用検討委員会 委員長の渡邊です。

9月の協議会で、来年3月末の江崎隊員の卒業に伴い、新年度新たに1名を採用することを提案し承認をいただいた。それを受けて、新年度採用に向けどんな人材を求めらるかを検討して来た結果を提案させていただく。

では、お手元の資料1をご覧いただきたい。委員会が出された意見としては、今厚田で活動している団体等、全体のコーディネーターが出来る人はどうか、基本活動・個々が目指す活動は前回のままで良いので、それ以外の活動が出来る人はどうか、食に関して厚田に無いパン屋さんとか、加工品を開発出来る人はどうか、厚田の食材を利用して、例えば芋・ホタテ・トウモロコシ等の調理をして色々考え開発してくれる人はどうか、子どもの教育も含めて、各地域の子供たちと接して勉強など見てくれる人はどうか、等であった。

また、厚田学園がスタートし、小・中一貫に加え保育園も併設しており、ご家族の方にとって厚田に住む際に凄くポイントになるのではということで、PR文書に記載してはという意見があった。

これらを踏まえ、厚田区の紹介や、求める人材として活動内容に反映させていただいた。

まず、1ページ目の「石狩市厚田区とは」ですが、これまでと同様の記載内容に加えて、「この厚田学園内には0歳から託児のできる「厚田保育園」が併設されており、安心して子育てをしながら、区内で活動することも可能です。」という一文を追加した。

次に2ページ目の募集概要では、厚田区が求める人材について、基本活動については前回どおりとし、新しく「チーム活動」という項目を立てた。個の力を結集し4人で、若しくは2人でも3人でも良いが、仲間で協力して統一した目

標を定めて、それぞれの力を合わせた活動も展開していただきたいということ。

個々が目指す活動については、自らの想い描いた夢を実践・実現する活動として、5つをあげさせていただいた。

- (1) 「食」に関心が高く、新たなグルメや加工品の開発を実践できる人
- (2) 「子どもの教育」に関心が高く、学力やスポーツ向上の指導など、子どもたちの活動を支援できる人
- (3) 「道の駅」に関心が高く、道の駅を核とした地域おこしの取り組みができる人
- (4) 様々なおもてなしイベントを企画・実践しながら地域活性化に向けた取り組みができる人
- (5) 上記以外の活動内容で、具体的な地域おこしの取り組みを持ち合わせ実践ができる人

この5つの項目から、一つ選択してプレゼンしていただくということになる。文章中の文言で細かい訂正等は事務局にお任せする形になる。

同様に浜益区も新年度1名を募集する予定であることから、今後打ち合わせをしながら最終的に石狩市（厚田・浜益区）地域おこし協力隊募集要項として市で纏めることになるのでその旨ご承知願いたい。

提案は以上となるので協議のほどよろしく願います。

#### 【 築田会長 】

以上のとおり提案あったが意見はないか。なければこのとおりで承認ということによろしいか。

#### 【 全委員 】

意見、質問なし。全会一致で提案どおり承認。

### 5. 報告事項

#### 市からの情報提供

##### 【 (厚) 地域振興課 佐藤主査 】

#### ① 厚田区自治懇話会の開催報告について

厚田区自治連合会の主催で、11月17日厚田区自治懇話会をこの会場で開催した。当日は三密を避け、自治会及び職員も例年より数を減らすなどコロナ対策を図った上で実施し、加藤市長から「石狩市の政策」と題して、厚田区の人口減少の実態、現在地域住民で集落支援員制度を検討中、市の移住・定住対策の取り組み、厚田区で行われる地産地消エネルギーについて講話をいただいた他、市長とのフリートークを行い、人口減少が著しい厚田区における歯止め策をテーマに意見交換を行った。移住・定住を促進するため、空き家の活用や魅力的な地域として更に磨き上げを行う、地域の施設を活用できるようにしては等の意見交換が行われた。

#### ② 石狩市表彰、優良事業所及び従業員表彰式について

厚田区自治懇話会と同日、石狩市表彰と優良事業所及び従業員表彰式が行われ、厚田区からも石狩市表彰2名、優良事業所2事業者が受章されているので報告させていただく。

##### 【 (厚) 地域振興課 寺尾主査 】

#### ③ 集落支援員制度検討委員会の現在の状況

集落支援員制度検討委員会から現在の状況を報告させていただく。8月末に検討委員会を立ち上げこれまで7回の検討会議を行い、厚田区の集落支援員像、イメージをまとめた。それを基に今後、自治会、地域協議会、各民生委員の他、地域振興団体との意見交換会を11月～12月中に行う予定。現在各団体と日程調整中であるが概ね決定済み。

#### 厚田区地域おこし協力隊の活動報告等について

#### ① オンラインコミュニティ「北海道食べて応援、札幌大球を食べつくそう」

##### 【 地域おこし協力隊 秋場隊員 】

※資料及びパワーポイントにより説明

11月7日土曜日、Zoomを使ったオンラインコミュニティ「北海道食べて応援、札幌大球を食べつくそう」を行

った。厚田区で2軒しか栽培されていない札幌大球を使用したイベントで、参加の条件は、札幌大球を購入すること、キャベツ料理を作ってオンライン上で報告し合うというもの。今回は広島県、函館市、十勝方面から参加があった。今回のイベントはSNSをメインにフェイスブック等で厚田区以外を意識して募集と公開をした。その中で「札幌伝統野菜・札幌大球応援隊」という札幌の団体と繋がる事が出来、自分の活動も応援いただくことが出来た。

今は対面や集団のコミュニケーションは難しいが、今回のイベントへの投稿は600件で、SNSを通じて多くの方と繋がる事が出来た。厚田のような地域でSNSを通じた情報発信は非常に意義があると思う。

## ② 切り絵体験 in あいろーど厚田について

### 【地域おこし協力隊 飯塚隊員】

※切り絵体験 in あいろーど厚田チラシで説明

道の駅で実施する。当日の切り絵体験の他、事前に厚田学園生徒にお願いして切り絵を作っていた。12月中に道の駅に飾る取り組みをする。切り絵を通じて地域と道の駅を盛り上げたい。

日時：12月12日（土）、13日（日）12時～16時（途中参加OK）

場所：道の駅石狩「あいろーど厚田」

講師：浜益区地域おこし協力隊 柿岡奈々絵

対象：小学3年生以上推奨（カッター使用のため）※小学生は保護者同伴

定員：10名（先着順）

費用：300円

申込：厚田区地域おこし協力隊 飯塚

## 6. その他

### 【（厚）地域振興課 高田課長】

今回は、12月は休会して1月26日（火）17時30分から、望来コミュニティセンター多目的ホール提案させていただく。

### 【全委員】

全会一致で提案どおり承認。

## 7. 閉会

### 【築田会長】

予定よりかなり早いですが、これで本日の協議会を終了する。委員の皆さんご苦勞様でした。この後、集落支援員制度検討委員会との意見交換会を行うので、引き続き出席を願う。

## ○次回の日程について

令和2年1月26日（火）17時00分～ 望来コミュニティセンター多目的ホール

令和2年12月17日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 築田 敏彦